

鶴の子通信

西郷村立羽太小学校 学校だより

自ら育て
～自主・自主～

No.46

令和7年2月12日(水)

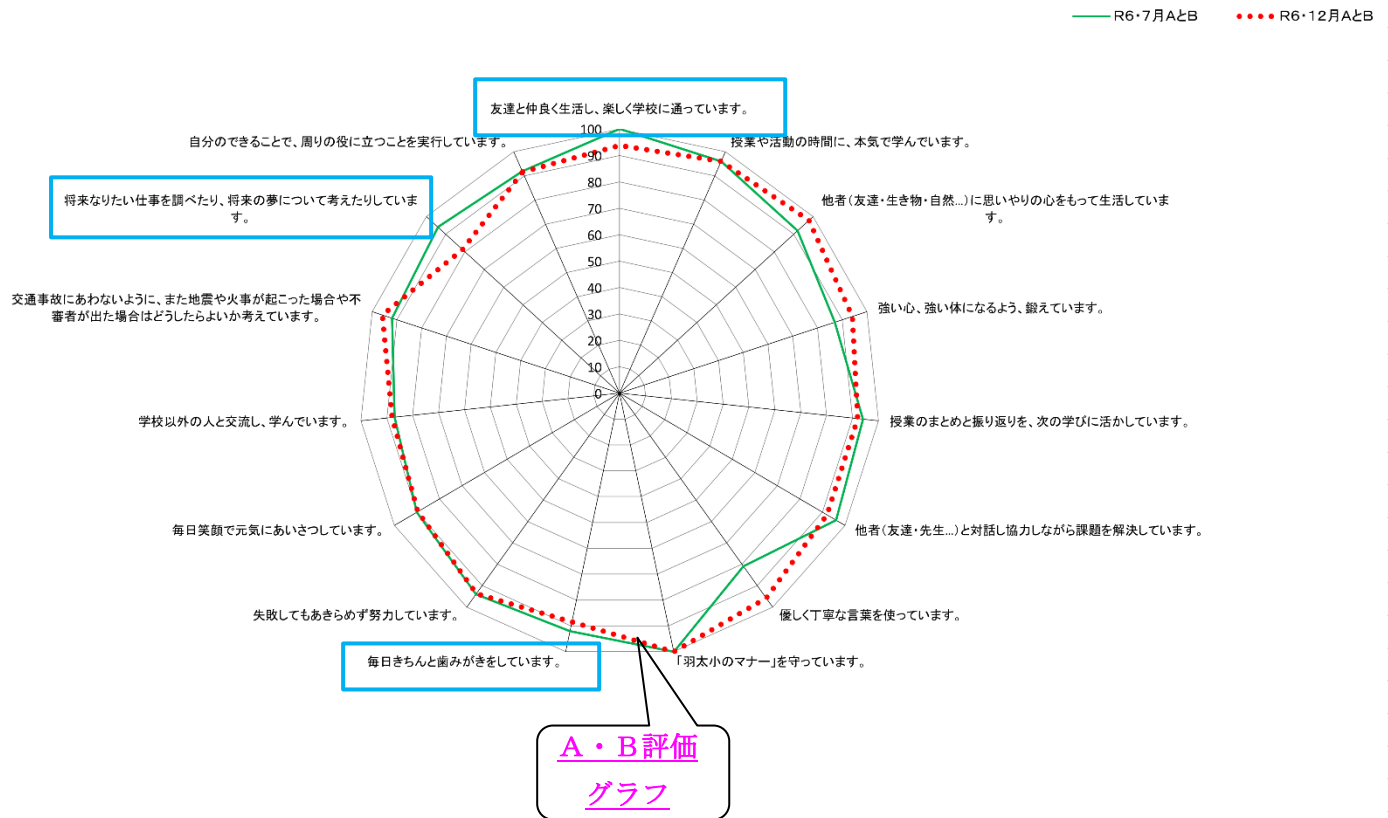
発行:校長 大倉幸子

令和6年度学校評価アンケートから【児童集計】

7月と12月のアンケート結果の比較し、12月に割合が大きく下がった項目について、改善に向けた取り組みをお伝えします。

＜ 児 童 ＞ A:とてもよくそう思う B:少しそう思う C:少しそう思わない D:そう思わない

学校評価アンケート(児童A+B評価%)



友達と仲良く生活し、楽しく学校に通っています。

＜評価の理由＞

A	・みんなで遊んでいる。 ・楽しいから ・みんなと仲が良いから。 ・楽しく通えているから。 ・通っている友達がいて楽しいから。 ・仲良く遊んだりしている。 ・みんなで楽しく遊んでいるから。 ・友達と遊べるから。 ・友達とよく遊んでいるから。 ・遊んでいる。 ・面白いことがたくさんあるから。 ・一日一日を大切に楽しく生活したいと思っている。 ・授業を楽しんでできているから。 ・図工がとても楽しいし、友達とも仲がいい。 ・みんなと一緒にいろんなことをしているから。
B	・たまにケンカをする。 ・あまりよくお伝えできません。
C	・暴力をしている人がいる。 ・毎日けんかしちゃって学校が楽しくない。 ・友達関係があまりうまくいかない。

- A+Bの割合は、7月が100%、12月が94%です。評価の理由から、子どもたちにとって、友達との関わり方が学校生活では重要なものであると考えられます。学校生活は楽しいものでなくてはなりません。一人一人が、お互いに思いやりの心をもつことや相手の立場に立って行動する気持ちをもって生活することが大事です。そのために、道徳科の授業はもちろんのこと、平日頃からの子どもたちへの言葉かけしていきます。日常生活において、子どもたち同士のトラブルはつきものです。そのトラブルを早期に解決できるようにすること、すぐに相談できる環境をつくることが大切になってきます。学校や家庭において、子どもたちの様子の変化に気付くことが必要です。子ども達がいつも楽しく学校生活を送ることができるようにサポートしていきたいです。

毎日きちんと歯みがきをしています。

<評価の理由>

A	・むし歯になりたくないから。 ・むし歯にならないため。 ・しているから。 ・歯は大事だから。 ・むし歯にならないように。 ・むし歯になりたくないから。 ・朝昼晩、きちんと磨いています。 ・羽太小学校は良い歯の称号をもらっているの、この学校の生徒としてきちんと磨いている。 ・歯医者さんのドリルが怖いから。 ・CDに合わせて歯磨きをしている。 ・ご飯を食べ終わったらしている。
B	・朝できていないから。 ・しない時もある。
C	・あまり時間がないから。

- 評価理由の中に「羽太小学校は良い歯の称号をもらっているの、この学校の生徒としてきちんと磨いている。」という素晴らしい言葉が揚げられていました。『良い歯の学校』を誇りに思っている子がいることは嬉しい限りです。A 評価は73%から76%へ、D 評価は4%から0%になってはいますが、A+Bの割合は7月が92%、12月が88%に下がりました。歯を大切にすることがいかに大切であるのかを理解する必要があります。そのために、学校では歯科指導を計画的に実施するとともに、給食後の丁寧な歯磨き指導を行っていきます。ご家庭での協力も必要ですので、子どもたちの歯磨きについて声をかけていただけるとありがたいです。

将来なりたい仕事を調べたり、将来の夢について考えたりしています。

<評価の理由>

A	・将来の夢を決めていた方が自分のやりたいことについて知れるから。 ・自分の好きなことを大事にしているから。 ・将来が楽しみで、よく考えています。 ・大人になって会社のためになる仕事をしたいから。 ・将来戦闘機のパイロットになりたいので、戦闘機のことを調べています。
B	・なりたい仕事はまだ曖昧です。 ・まあまあ考えている。
C	・あまり考えたことがないから。 ・調べてない。 ・まだあまり考えていない。

- A+Bの割合は7月が94%、12月が82%になりました。将来の夢をもつことで、今やるべきことは何なのかを意識することができます。更に、夢に向けての計画を立てることもできます。夢があるからがんばることができることもあります。子どもたちには、ぜひ将来の夢をもたせたいと考えます。そのために、キャリア教育として、目標をもつことや振り返ることを大切にしたり、様々な職業について見学・体験・探究の機会を確保したりしていきます。ご家庭でも将来の夢について話す機会を作っていただければと思います。途中で夢が変わってもいいのです。夢をもち、夢に向かって努力することが大事なのですから。

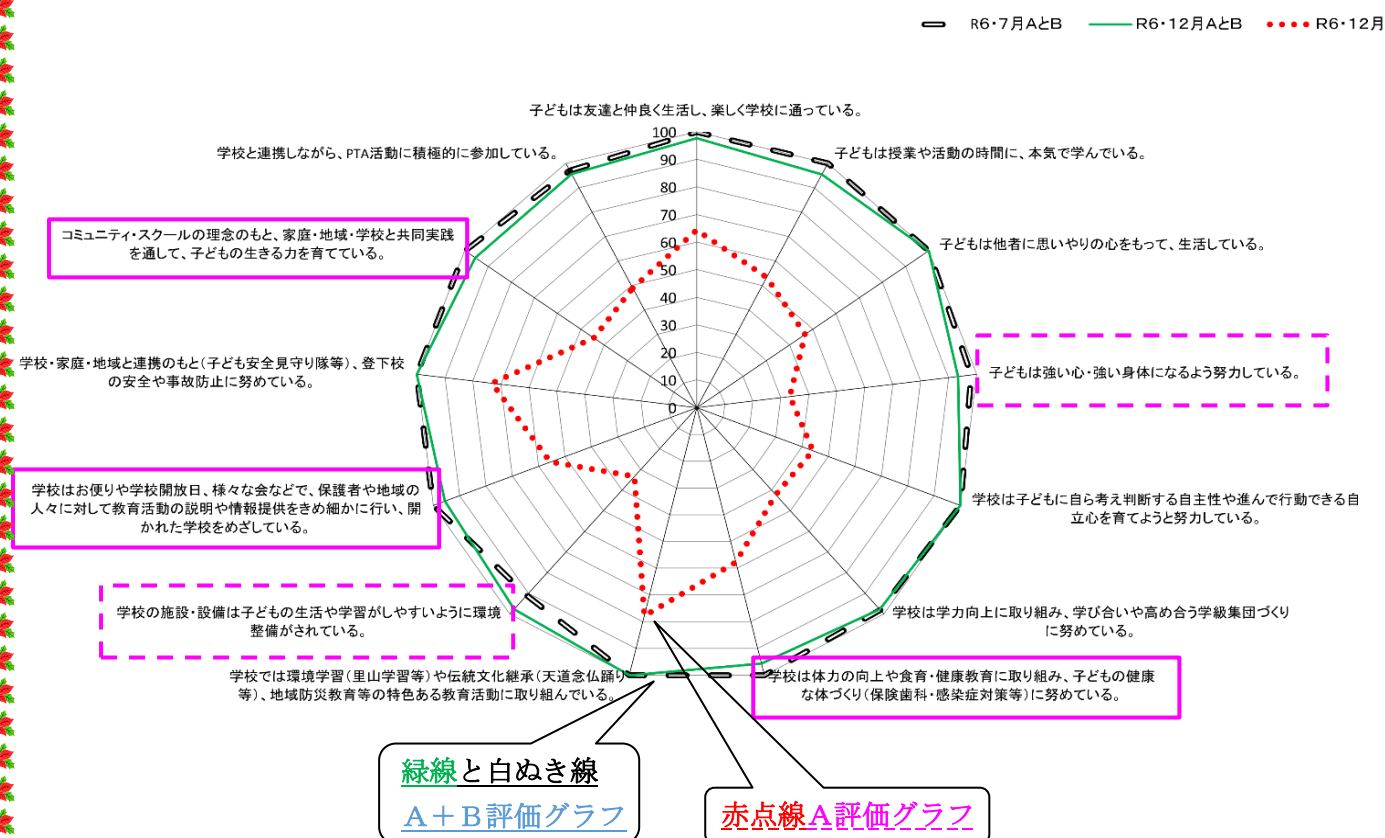
令和6年度学校評価アンケートから【保護者集計】

7月と12月のアンケート結果の比較し割合が低かった項目や12月のA評価の割合で特に低かった項目について、改善に向けた取り組みをお伝えします。

＜ 保護者 ＞ A: とてもよくそう思う B: 少しそう思う C: 少しそう思わない D: そう思わない

グーグルフォームの回答は7月（72.9%）12月（93.8%） ご協力ありがとうございました。

学校評価アンケート(保護者A+B評価%とA評価%)



【A+Bの割合が低かった項目について】

学校は体力の向上や食育・健康教育に取り組み、子どもの健康な体づくり（保健歯科・感染症対策等）に努めている。

○ A+Bの割合は7月が100%から12月は95%に減り、Aの割合は59%でした。児童のアンケート「強い心、強い体になるよう、鍛えています。」の項目においては、A+Bの割合は7月の87%から12月に94%へと上がっています。日々の「ランランタイム」「ピョンピョンタイム」への取り組みや「チャレンジ600」「水泳記録会」「マラソン記録会」への取り組みにより、子どもたちの体力向上への意識が高められてきました。食育・健康教育に関しても、外部講師を招いて年間を通して計画的に取り組んできています。今後、更に体力向上や食育・健康教育への意識を高めるために、一つ一つの活動を充実させ、保護者や地域の方々へ周知し、ご支援・ご協力をいただけるように情報発信していきたいと思っております。

学校はお便りや学校開放日、様々な会などで、保護者や地域の人々に対して教育活動の説明や情報提供をきめ細かに行之、開かれた学校をめざしている。

○ A+Bの割合は7月が100%から12月が95%になり、12月のAの割合が54%でした。学校では、年間を通して、授業参観や各種行事、防災教室、芸術鑑賞教室等、多くの方に学校へ来ていただけるようご案内させていただいております。また、学校だよりや学級通信、羽太小学校ブログにおいて情報発信をし、本校の教育活動についてお知らせしています。更に、緊急のお知らせについてはメールで連絡を差し上げるようにしております。しかしながら、保護者や地域の方々へ必要な情報が行きわたっているのかを検証するのを感じます。今後、より充実した情報発信ができるようにしていきたいと考えますので、いつでもご意見・ご感想等お寄せいただきたいと思います。

コミュニティ・スクールの理念のもと、家庭・地域・学校と共同実践を通して、子どもの生きる力をそだてている。

○ A+Bの割合は7月が100%から12月が95%になり、12月のAの割合が41%でした。まず、コミュニティ・スクールについての周知が必要であることを感じました。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていきます。委員としては、見守り隊の方やPTA会長、はっぴいハネッタの方、元羽太小PTAの方、村教育委員会等、様々な立場の方々に入っております。そして、学校の教育活動について検証したり、課題について改善策を考えたりして、子どもたちのより良い成長のために熟議しています。コミュニティ・スクールで話し合われた内容は、学校通信等でお知らせしています。今後、更に情報発信を充実させていきたいと思ひます。

【12月のAの割合が低かった項目について】

子どもは強い心・強い身体になるよう努力している。

○ A+Bの割合は7月が98%、12月が93%で、12月のAの割合は31%でした。児童のアンケートの同様項目「強い心、強い体になるよう、鍛えています。」においては、87%から94%へと上がっています。本項目においては、子どもたちと保護者の思いに差が出ています。子ども達の理由としては、「免疫が強くなりたいから。」「運動したり、体を動かしたりしています。体育も本気で取り組んでいます。」「朝走っている。」等がありました。学校やスポ少で運動する機会において、強い心・強い身体づくりへの意識が高まっていったと思われます。一方、保護者の方からは、家にいる時の様子（「ゲームばかりやっている」等）が目についていて、努力している印象が少ないのではないかと思います。学校での子どもたちの様子について、どんどん情報を発信し、子どもたちのがんばりをお伝えしていきます。

学校の施設・設備は子どもの生活や学習がしやすいように環境整備がされている。

○ A+Bの割合は7月が91%から12月が100%と上がりましたが、12月のAの割合は28%でした。学校では、毎月安全点検を実施しており、改善が必要な箇所は早急に修繕するようにしています。子ども達が授業で活用しているタブレットに関して、使用時に不具合が起きないように、ICT支援員によって随時整備したり、村教育委員会でWi-Fi環境をチェックしたりしてもらっています。また、今年度は、校舎階段に手すりを設置したり、児童昇降口下駄箱を新しく配置して昇降口スペースの有効活用ができるようにしたり、校庭の樹木名が分かるように樹木名札を設置したりするなど環境整備を進めてきました。今後も、子ども達の安全・安心を第一に環境整備をしていきたいと思ひます。